

# 柿野住民協議会たより

夢のある柿野、住んでいて楽しい柿野、いつまでも住みたい柿野・・・を目指して

「あいさつ」  
柿野住民協議会長  
武藤 廣

木々の緑も深くなりました。  
柿野地区の皆様お元気で過ごすごのこ  
と思います。

去る三月二十日飯南産業文化センターに  
於きまして、大勢の出席を得て、柿野住  
民協議会設立総会が盛大に開催され、提  
出しました会則(案)、役員(案)、予算(案)  
等全て可決され、柿野住民協議会がスタ  
ートしました。  
早速ですが地域振興部会が担当する「柿  
野住民協議会たより」第一号をお届けし  
ました。

はじめに、三月十一日発生しました、  
東日本大震災は、多くの人々の尊い命を  
奪いました。  
家屋はもとより、全てのものを一瞬にし  
て奪い日本の歴史上、未曾有の大災害を  
もたらしました。  
毎日のニュースに胸が痛みます。  
柿野区民の皆様とご一緒に亡くなられま  
した方々のご冥福をお祈りすると共に被  
災されました方々に心からお見舞い申し  
上げますと同時に、一日も早い復興をお  
祈り申し上げます。

改めて、**住民協議会**とは、松阪市  
から交付金を受け、自治会、老人会、P  
TA、子ども会、消防団、民生委員、棚  
田保存会、和紙保存会、松阪牛肥育団体

等、みんなが参加して「自分たちの町は、  
自分たちでつくって行こう」という事  
で  
その柿野住民協議会長の役割を担う事  
となりました。

区民皆様とともに、当協議会のスローガ  
ン、夢のある柿野、住んでいて楽しい柿  
野、いつまでも住みたい柿野・・・目指  
し町づくりをまい進したいと考えていま  
す。

何卒よろしくお願い申し上げます。  
これまでは、行政が主体とした町づくり  
でした。

これからは、地域を一番知っている私た  
ち自身が自ら(地域)考え、決定、実行そ  
して、自立して行く町づくりの時代を迎  
えました。

そこで、松阪市はおおむね小学校区単  
位とした、設立推進を図り、平成二十四  
年四月に、全四十三住民協議会の設立を  
目指しています。

現在、二十四住民協議会が立ち上がり活  
動を展開しています。

柿野住民協議会も、柿野小学校区を単位  
として、横野、横谷、深野が一体となっ  
てスタートすることになりました。

**飯南管内では、**有間野、仁柿、粥  
見、柿野住民協議会、全て立ち上がりま  
した。

**柿野住民協議会の活動は、**

横野支部(横谷含む)、深野支部と分けま  
した。  
両支部でできることは、一緒に活動しま  
す。  
当面は、支部活動として展開して行きま  
す。

**横野支部は、**推進委員 三十八人

- ① 地域振興部会
- ② 環境福祉部会
- ③ 農林部会
- ④ 教育文化部会
- ⑤ 防災部会、五部会としました。

**深野支部は、**推進委員 三十七人

- ① 地域振興部会
  - ② 生活環境部会
  - ③ 福祉・教育・文化・スポーツ部会
- の、三部会としました。



設立総会の、打ち合わせ会議

# 柿野住民協議会の会則

(主な条文を紹介します。)

(目的)

第二条

(1) 地域の課題に対応し、心が通う誰もが住みよい地域をつくる。

(2) 住民一人ひとりが町づくりに参加出来るよう活力ある地域をつくる。

(3) 行政と地域が一体となり町づくりができるよう、情報共有できる地域をつくる。

(事務所)

第四条

本会の事務所は、松阪市飯南町横野八六七番地「飯南体育センター」に置く

(支部)

第七条

本会に、「横野支部」「深野支部」を置く

(委員の任期)

第十一条

委員の任期は、年度初めから二年として、再任を妨げない。

(役員任期)

第十五条

役員任期は、年度初めから二年として、再任を妨げない。但し、二期四年を超えて在任することが出来ない。

(役員報酬)

第二十五条

本会に関する報酬は、支払わないものとする。

## 柿野住民協議会役員

会長 武藤 廣

副会長 杉山 憲一、稲葉 丈治

書記 栃木 善明

会計 森 孝子

監査 鈴木 雅巳、中出 栄一



役員紹介

## 横野支部役員

支部長 稲葉 丈治

会計 中川 はるみ

① 地域振興部会長 武藤 廣

副部会長 森 孝子

委員 川上 泰宏、森 年正

景井 克幸、野呂 保

中川 和美

② 環境福祉部会長 鈴木 雅巳

副部会長 西川 喜美子

委員 福山 敦司、景井 治

奥出 達也、武藤 剛  
森 建男

③ 農林部会長 稲葉 丈治

副部会長 杉本 修

委員 森本英樹、水本 信男

福山博章、久世 恵一

水本 悟、田上 純生

④ 教育文化部会長 武藤 大三郎

副部会長 中川 はるみ

委員 石川 郷康、小塩 得生

樹下 正、森 司

森本 志保、久世 忠生

⑤ 防災部会長 西村 俊一

副部会長 石川 敦久、

委員 野呂 努、岡田 ひろ子

武藤 理、水本 和生

田上 利生、青木 清

## 横野支部事業

① 地域振興部会

- ・ 機関紙発行による情報収集
- ・ 各部会の調整と各部会事業の参加

② 環境福祉部会

- ・ ごみ拾い運動
- ・ 花いっぱい運動
- ・ 高齢者見守りチラシ配布

③ 農林部会

- ・ 横谷、七番組地内草刈り

④ 教育文化部会

- ・横野区民健康管理体操
- ・子ども対象の自転車点検
- ・交通安全指導
- ・歩こう会

⑤ 防災部会

- ・防災倉庫の点検
- ・消火栓、防火水槽点検及びマップの作成
- ・防災講演会
- ・放水(初期消火)訓練

横野支部事業予算

五部会で、三十二万四千円

深野支部役員

- 支部長 杉山 憲一
- 副支部長 中西 純和 平井 幸多郎
- 書記 中出 栄一
- 会計 栃木 善明

① 地域振興部会長 馬場 優

- 副部会長 梅本 直行
- 委員 平井 幸多郎、松田 啓、井田 和生、増田 安生、柳田 正二、田中 繁美、中出 栄一、中西 純和、中山 裕之、吉田 武弘、杉本 裕章

② 生活環境部会長 田中 平二

- 副部会長 長谷川 欽也
- 委員 田中 恭一、杉山 憲一

廣田 覚、栃木 善明

南出 晃、青木 勝

三井 満、南 国広

杉田 直紀、中出 満治

中谷 潔

③ 福祉・教育文化・スポーツ部会

- 棚田保存会部門長 竹岡 政治
- 深野和紙保存会部門長 野呂 修三
- 松阪牛肥育部門長 森本 武治
- 委員 中尾 修一、西村 憲児、河村 知英、福山 国平、廣田 順一、芝山 泰、廣 光雄、森本 稔

深野支部事業

① 地域振興部会

- ・機関紙発行による情報収集
- ・防災訓練、消火栓点検
- ・自主防災組織活動
- ・各種祭典への参加
- ・戦没者慰霊祭

② 生活環境部会

- ・林道神路山・横谷線草刈り
- ・稲荷神社、白猪山草刈り
- ・アルミ缶回収

③ 福祉・教育・文化・スポーツ部会

- ・稲荷神社、白猪山イベント事業
- ・老人会、子ども会グラウンドゴルフ
- ・各種団体及び学生の紙すき体験
- ・社会福祉団体事業への参加

深野支部事業予算

三部会で、三十六万四千円

両支部事業

総会

役員会

・柿野住民協議会たより発行

(年二〜三回)

・あいさつ運動

・ごみ拾い運動

・河川清掃

・防犯パトロール

・高齢者一人世帯声かけ運動

柿野住民協議会たよりは、両支部の

事業として、年二〜三回発行します。

住民協議会の活動等はじめ身近な情報

お知らせしていきます。

皆様に、いい情報があれば是非お寄せ

下さい。

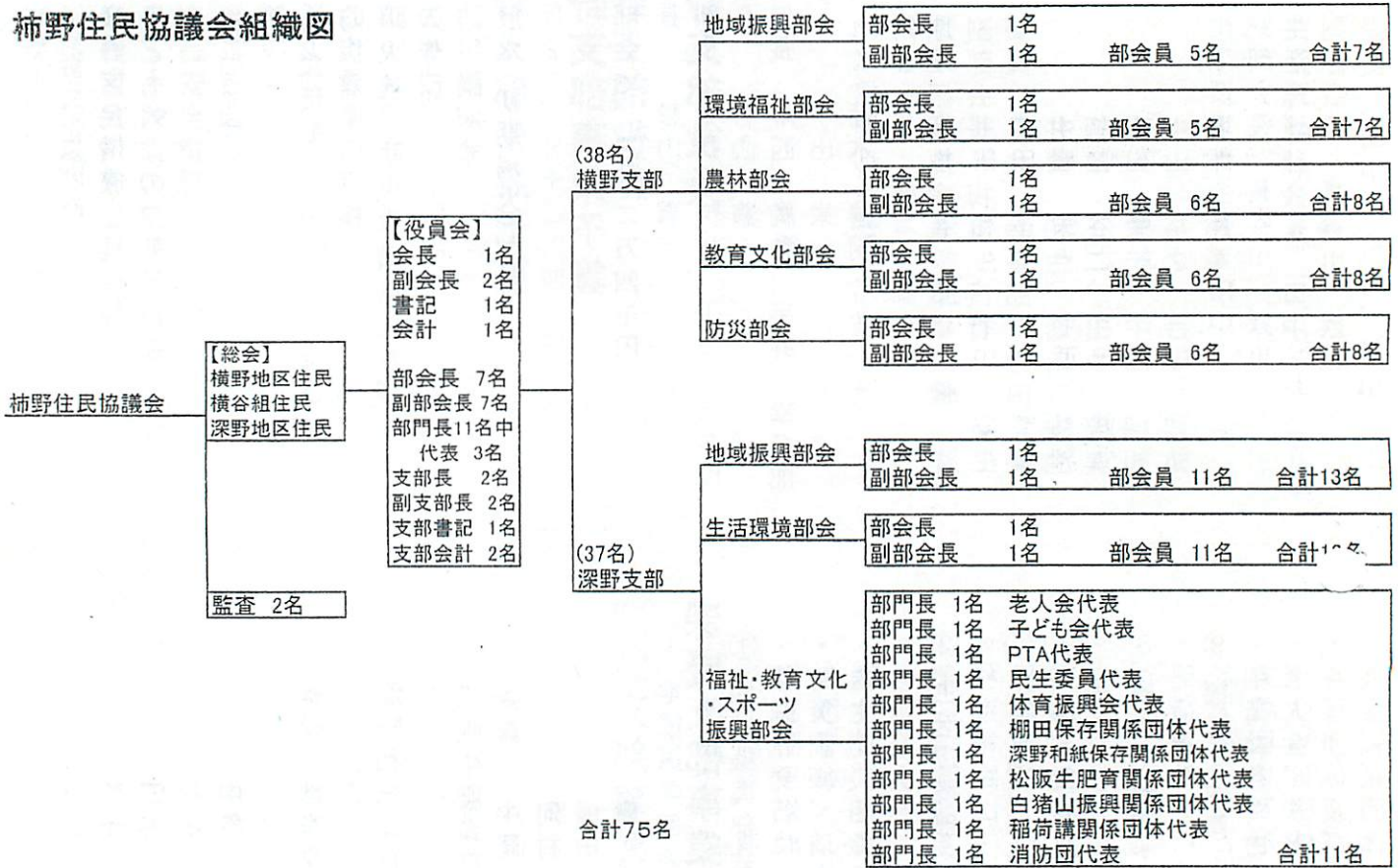
区民の皆様にも、いろいろお世話にな

りますが、どうぞよろしくお願いま

す。



# 柿野住民協議会組織図



## 柿野住民協議会から お知らせ

● 幸せの黄色いレシート キャンペーン

マックスバリュ中部(株)では、毎月十一日を「イオンデー」と定めています。マックスバリュ中部(株)様と、松阪市との協働による地域応援協定を結んでいます。そのため、毎月十一日に、「マックスバリュ大石店」で買い物をされますと、黄色いレシートを受け取ります。

店内レジ近くに設置された「柿野住民協議会」のケースへ是非、投函して下さい。

上期(四月～九月)・下期(十月～三月)の二回、レシート金額の1%を、マックスバリュ中部(株)様から柿野住民協議会の希望する商品に変えて、寄贈されます。